取扱説明

■ FVS-SSA形 監視電圧整定手順

監視入力の設定
整定(SET)電圧の設定
ディレー機能の設定
(ディップスイッチ)

● 監視入力の設定

SW1→ON :不足電圧監視(UV)
　　　OFF:過電圧監視(OV)

SW2→ON :AC
　　　OFF:DC

● 整定(SET)電圧の設定

整定(SET)電圧レンジ	5~99V	100~199V	200~249V
SW3	OFF	ON	ON
SW4	OFF	OFF	ON

● ディレー機能の設定

SW5→ ON :ONディレー(動作時間+約0.5sec)
　　　OFF:ディレー無し(1sec以下)

SW6→ ON :OFFディレー(復帰時間+約0.5sec)
　　　OFF:ディレー無し(1sec以下)

1. 監視動作の設定

・ディップスイッチNo.1の操作により監視動作(不足電圧監視又は過電圧監視)を選択します。
・不足電圧の場合にはON、過電圧の場合にはOFFにしてください。

2. 監視入力の設定

・ディップスイッチNo.2の操作により監視入力の直流又は交流を選択します。
・交流の場合にはON、直流の場合にはOFFにしてください。

3. 整定電圧範囲の設定

・ディップスイッチNo.3、4の操作により整定電圧範囲を選択します。
・No.3、4共にOFFの場合には5~99V、No.3 ON、No.4 OFFの場合には100~199V、
　No.3、4共にONの場合には200~249Vとなります。

4. ディレーの有無の設定

・ディップスイッチNo.5、6の操作によりSETディレーとHOLDディレーの設定をします。
・SETディレーが必要な場合にはNo.5を、HOLDディレーが必要な場合にはNo.6をONにしてください。

5. 整定値の設定

・上部のペンプッシュデジタルスイッチにて不足電圧又は過電圧の整定値を、
　下部のペンプッシュデジタルスイッチにてHOLDする電圧を設定してください。

6. 電圧シールの貼付

・設定が完了しましたら付属の設定表示NPから3. で設定した整定電圧範囲のシールを貼付してください。

⚠ 整定時のご注意

電圧監視状態での整定は、誤表示・誤出力の恐れがございますので、できる限り非監視状態で整定作業を行ってください。